

2020年度 定期総会開催

二松学舎大学 父母会報



平成5年5月10日創刊
令和2年7月31日発行
(第109号)

二松学舎大学父母会
(本部・事務局)
東京都千代田区三番町6番地16
二松学舎大学学生支援課

題字は
故 観山貞広常吉先生書



写真は、2019年度父母会定期総会の様子

二〇二〇年五月二十三日(土)午後一時三十分から、九段一号館中洲記念講堂において、開催予定だった二〇二〇年度二松学舎大学父母会定期総会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、通常の定期総会の開催を中止せざるを得ない状況となり、「書面による表決」方式により開催された。

会員総数二、九七六名、回答会員数一、〇六二名(委任状 七九一通 書面による表決 二七〇通 無効票 一通)であり、父母会会則第九条により、総会は、委任状を含め五九五名の回答が必要であることから総会は成立することとなった。

第一号議案の二〇一九年度事業報告並びに決算・第二号議案の二〇二〇年度役員選出・第三号議案の二〇二〇年度事業計画並びに予算の三つの議案に対して、賛成をいただき、それぞれ、原案通り承認された。

会長に細谷文雄氏、会計監査に由川志織氏と渡邊幹雄氏が決定した。例年総会終了後懇親会を十三階ラウンジで行っているが、本年は中止となった。

また、二〇一九年度で役員を退任した中澤稔氏、加藤典子氏、田中清美氏、田中みか氏の四名への感謝状と記念品についても郵送で対応することとなった。



※父母会活動

「会長就任のご挨拶」

父母会会長 細谷文雄

本年度、二松学舎大学父母会会長を務めさせて頂くことになりました。細谷文雄でございます。

まずは、本年お子様が入学されました保護者の皆さまには心よりお祝い申し上げますと共に、新型コロナウイルスにより、多大なる影響を受けておられる皆さま方には心よりお見舞いを申し上げます。誰しも予想し得なかったコロナ禍により、節目でもあります入学式や歓送迎会等様々な行事が中止となりました。全国のほとんどの学校が長期休校となり子供たちは不安な状況で大学生活を過ごしていると思います。また、保護者の皆さま方にも多くの不安や心配を抱かれています。私も一人の親として同じ思いであります。通常であれば五月に開催される定期総会が中止となり、冒頭の事由により書面決議にさせて頂きました。このような中で学生を支援していく父母会では、大

学の教職員の皆さま、そして保護者の皆さま方と協力し合い、この困難を乗り越えていきたいと思えます。さて、本年度の事業計画ですが、殆どの行事が東京オリンピック・パラリンピックの開催延期やコロナ禍等々の影響で中止や延期になるところですが、本校での活動を楽しみにしている学生達のため、何かお手伝いが出来ないか教職員の皆さまと模索をしています。なお、事業の詳細等は総会資料に掲載して御座いますのでご参照ください。

第二波、三波が懸念される中、しばらくは不安の中で学生生活を過ごさなければなりません。会員の皆さま方のご健勝、ご多幸として子供たちの成長をご祈念すると共に、父母会活動に深いご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。一年間よろしくお願い致します。

※二〇二〇年度 役員 ※

役職等	氏名
会長	細谷文雄
副会長	新郷尚美
副会長	瀧田浩
委員(会計監査)	由川志織
委員	小柴有佳
委員	工藤恵美
委員(会計監査)	渡邊幹雄
委員	千澤美千代
委員	齋藤智子
委員	染井直人
委員	菅波久美子
委員	塩澤裕加子
委員(会計)	中村浩子

新一年生の役員は、定期総会の回答票を基に調整させて頂いております。

一緒に父母会活動をしていただける方がいらっしゃいましたら、学生支援課までご連絡下さい。(担当：馬淵・竹内)

電話 〇三(三六一)七四二七

メールアドレス kyougaku@nishogakusha-u.ac.jp

ごあいさつ

NANOPOPLAN

今年の計画

理事長 水戸英則



長期ビジョン「N2030 Plan」は、建学の精神に基づき、AIなど複雑化する社会ニーズに対応するため「豊かな人間力を有し自ら考え行動する人材、人々の長い歴史と英知を擁する古典から未来を学び、的確な国語力を備えた真の国際人の養成」を目的とした人材育成のための教育体制の構築を目指しております。そのため、①幾度かに互る大学学部・学科の改編、②大学カリキュラムの二〇三〇年に向けた改革、③KPIダッシュボードによる長期ビジョンの進捗管理等をメインとした計画を推し進めております。

さて本年は年頭から新型コロナウイルス禍の下、学生・保護者の皆様には大変ご迷惑をかけており、申し訳なく思っております。現在オンライン授業を実施しており、大学院では感染防止に十分な配慮を施して、一部対面授業を始めております。法人としては、新型コロナウイルスに伴う学生支援の緊急的経済支援のため、全大学生並

びに大学院生を対象に「二松学舎大学特別支援金制度」を設置、一律五万円を給付しました。また、緊急貸与制度では学生の困窮状況に応じて五万円を無利子で貸与し、学生生活継続のための下支えを行っております。また教育・学修環境の確保や先生方の諸会議の利便のためWeb会議システムを導入、教員用Webカメラ付きノートPCの購入等を緊急で実施し、遠隔授業実施のためのインフラ整備を行っております。更に、秋以降には大規模な学内LANリニューアル整備を予定しており、Society 5.0社会に対応する教育環境を整備する予定です。

次に次世代型カリキュラムについては、現行カリキュラムの質を維持しつつ授業科目の精選・整理を行うとともに、教育の質的転換をさらに推進し、本学の建学の理念に基づき有為な人材の育成を可能とするカリキュラムとなるよう、二〇二二（令和四）年度実施を目前として検討しております。また大学の得た情報を大学経営に有効利用するためIR（インスティテュショナル・リサーチ）を充実させます。また授業アンケートの実施、学生の意識調査・分析により、個々の授業の改善や今後の教育改革に役立て、大学の諸制度に関する学生の実態・満足度調査を行い、これが問題意識と課題を共有し教務改善および学生満足度向上に繋げていくこととしております。その他大学基幹ネットワークの再構築、学生ポータルサイト・ポートフォリオシステム、奨学金、授業料減免制度の充実、キャリア教育、進路・就職支援の充実のほかグローバル化推進面では、海外提携校や単位互換制度の充実を図りつつ、文学研究科におけるダブルディグリープログラムの導入、海外語学研修（イギリス、カナダ、中国、韓国、オーストラリア、アイルランド

など）の実施、相互留学支援や本学学生の留学機会を増やすため海外協定校の拡充を図ると共に、「認定留学制度」、「語学検定試験の単位化」について検討を進めております。

更に社会貢献面では、柏キャンパスの地域連携室において生涯学習講座についての質的・量的に充実を図り、岡山県倉敷市並びに神奈川県鎌倉市と包括連携協定を締結、さらに千代田区内近隣五大学と千代田区との高等教育連携強化コンソーシアムにより、ボランティア活動、共同FD・SDを通して地域・産業界との連携を推進するなど地域貢献事業を展開しております。

なお、最後に卒業生情報の把握のため松苓会（同窓会）および大学父母会と連携協力し、組織的な卒業生情報の管理の徹底を図っておりますので、皆様の引き続きご協力をお願いして挨拶と代えさせて頂きます。

漢学塾由来の

教育への強い情熱

学 長 江藤 茂 博



日頃より本学の教育研究にご理解とご支援いただきありがとうございます。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大という社

会的危機のなか、本学の教職員一同、力を合わせて学生たちの教育環境の確保と安全の保持に取り組んでまいりました。オンラインという、従来とは異なる授業形式に移行しながら、伝統ある本学の教育研究活動とその質を絶やすことなく実施しております。何よりも学生の安全を願い、さらには可能な範囲での通学自粛による社会貢献を教育機関としての責務として、キャンパス機能をいまだ部分的なものに抑えております。オンライン併用の教育活動は、不慣れな面もございますので、ご理解とご支援のみならず、お気づきのことがあれば、より良い教育活動のためにご教示いただければと思います。このような状況のなかでも、いつでも従来への対面授業に戻れるように、平常時と変わらない勤務体制を事務はとっております。

特に、本年度の新入生たちには、誰とも顔を合わせることもなく、そのまま前期が終わろうとしています。今後の新型コロナウイルス感染拡大の推移状況によりですが、希望する新入生には対面での学習等の機会を近々に設定したいと考えています。

三島中洲が九段に開いた漢学塾を出発とする本学ですが、江戸時代末、彼が岡山に開いた漢学塾虎口溪舎を起源とするならば、一六〇年という類を見ない教育の伝統を私どもは持つています。それは、どのような困難な状況下であっても、絶えず教育への強い情熱とそのための変革を厭わなかったからだと思います。そして現在、カリキュラム改革、新学科等への改編の可能性、より優れた教員の募集と育成など、学生一人一人を育てる環境整備を怠ることは一日もありません。私ども教職員は、皆様と共に、この漢学塾由来の教育文化を、次の時代へとさらに大きく育てたいのです。

●オンライン面談、夏期休業期間中も実施しています！

二松学舎大学は、各々の思い描く将来に個別に対応するため、個人面談を重視しています。専門のカウンセラーが予約枠を設けて実施しています。本年度はCOVID-19の影響で、オンラインで行なっています。

このような社会情勢で、相談件数は昨年同時期よりもずっと多くなっています。キャリアセンターでは相談枠をさらに増やし、万全のサポートができるよう準備しています。夏期休業期間中も面談対応していますので、ぜひ予約して相談するように、ご子女にすすめてください。

四年生の求人も続々と届いています。二松学舎大学では、大学に来る求人票をネットで検索・閲覧できるシステムを整えております。企業の採用活動は、停止していません。オンライン・オフラインを交えながら、動いています。学生側もアクションをおこしていきましょう。

進路が決まった場合は、必ずキャリアセンターに報告するよう、お伝えください。学生の進路状況は文部科学省に報告する義務がございます。ご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

●三次生は秋に個人面談です！

「就職できるんでしょうか？」近ごろ、よくこの質問をいただくのですが、企業の新卒採用がなくなることはありません。新卒採用は企業としては最も効率の良い人材確保の方法です。また就職氷河期やリーマンショックでの新卒採用抑制が後々の企業内人員構成に悪影響をもたらした反省があり、新卒採用をやめるということは長期的視野においてリスクが高いと考えられています。

ア
リ
タ
リ
キ
セ
だ

59

つまりは、採用の『枠』そのものはあるのです。ただ、採用の『基準』も存在します。この『基準』をクリアするための就労意識は必要なのです。

キャリアセンターでは毎年秋セメスターに、三次生の『全員個人面談』を実施しています。学生それぞれの希望の進路実現に向けて、個別で面談し、考えている進路をヒアリングし、その後の支援に繋がっていきます。就労意識を醸成するきっかけになる場合もあります。

ご家族で進路について話し始める機会にもなるかと思しますので、ご父母の皆さまからも個人面談を受けたかの確認や、キャリアセンターの利用を促していただければと存じます。

予期せぬ事態のなかで、春セメスターが終わろうとしています。新型コロナウイルスのさまざまな影響下にある皆様には、心よりお見舞い申し上げます。

本学でも、急遽スタートしたオンライン授業ではありますが、この新しい試みが大学教育のあり方について見直すよい機会となればと願っています。

さて、学生のみならず、大学での授業再開を希望する声が届いています。現在のオンライン環境は十分ではなく、画面上に提示できる情報には制約があり、受講者間のグループワークなども難しく、もどかしい限りです。また、狭い画面に集中しての授業は、かなり疲れます。その一方で、これまで修学へのハードルが高かった学生さんのなかには、確実に修学の機会を得ている人もいます。

電車などの通学の難しさ、学内の雑多な情報過多、聞きたくない周囲の声など。大学という場には学びを妨げる要素もあつたように

学 生 相 談 室

だ よ り 109

カウンセラー・教授 改田明子

す。授業に関係のない雑音が入りにくいという点は、オンラインの利点かもしれません。

では、オンライン環境さえ整備ば大学という場は要らなくなってしまうのでしょうか。多様な人が集う大学という場では、求めてもいない雑多な出来事に身を晒すことになり、不要だと簡単にスイッチを切ることもできません。そのようなことが、まったく無駄とも言えない気がするのです。食わず嫌いなメニューもずつと食卓に並ぶと手が出るタイミングがあるかもしれません。雑音と思えた出来事が、新たな考えや行動の展開する契機となることもあるでしょう。

よう。残念ながら、オンラインの世界はそのような偶然の出会いに乏しいように思えるのです。

学生相談室では、みなさんが、この時空の共有の両面に向かい合いながら、創意工夫により学生生活を展開することを応援します。大学で皆さんにお会いできる日が早く来ることを祈っています。

2019年度決算の概要

概要

2019年度二松学舎大学父母会の会員数は、2019年度入学者文学部489名・国際政治経済学部267名計756名、文学部・国際政治経済学部編入学生（3年次生）9名を新たに会員として迎え、2019年5月1日現在2,977名である。

2019年度は予算総額41,259,906円（前年度からの繰り越し金を含む）で、2019年5月25日（土）の定期総会で承認された事業計画に基づき諸事業を推進してきた。

以下にその事業の概要を記載する。

1. 【地区別父母懇談会】

2019年度の地区別父母懇談会は、6月15日（土）の石川会場・宮崎会場を皮切りに、大阪・福島・山形・静岡・山梨・岡山・栃木・東京（2回）の全国10会場で開催した。各会場には、大学から学長、副学長、文学部長、国際政治経済学部長、学務局長、文学部・国際政治経済学部各教員はじめ学務局（学生支援課・教務課及びキャリアセンター・就職支援課）の職員が出席し、懇談を通して大学教職員と会員（父母）との相互理解を図ると同時に、大学の現状、学生の大学生活及び就職の実情、単位修得等勉学の状況及び父母会の活動について説明を行った。

なお、東京（九段校舎）会場では、福島副学長による講演等が行われた。

（単位：人）

開催日	6/15	6/15	6/22	6/23	6/29	6/30	7/6	7/7	7/13	7/21	7/28	計
会場	石川	宮崎	大阪	福島	山形	静岡	山梨	岡山	栃木	東京	東京	273
参加者数	7	6	2	9	5	7	3	4	29	93	108	

2. 【教育研究振興助成】

2019年度の教育振興助成は、海外研修学生引率者助成に関しては、英語圏語学研修11名（ケンブリッジ大学・英国：参加者3名、サザンクロス大学・オーストラリア：参加者2名、フレージャーバレー大学・カナダ：参加者1名、バッキンガム大学・英国：参加者5名）、中国語圏語学研修16名（浙江工商大学・中国：参加者16名）、韓国語圏語学研修6名（高麗大校・韓国：参加者6名）で実施された語学研修に対して引率教職員の旅費の一部を助成した。

他に、「就職筆記テスト」・「面接対策」・「面接特訓講座」・「日本語検定」・「SPI対策テストセンター受験」等への助成、新入生教育助成として『新入生へのメッセージ』の冊子を購入し配布した。

3. 【課外活動助成】

落語研究会、書道部など学外で活動を行った団体に助成を行った。学生顕彰として、34名の学生と2団体に奨励金を支給した。助成は、「課外活動団体助成費取扱い要領」及び「学生顕彰取扱い要領」に基づき、実施している。

4. 【大学行事等への助成】

新入生歓迎式典《4月》にサンドイッチ（飲物含む）を700食、柏祭GUTS《6月》に飲み物100本を支給し、学園祭（創縁祭）《11月》の助成を行った。

5. 【卒業記念パーティー】

3月16日（月）に卒業パーティー（ホテルグランドパレス）を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、学位記・授与式及び卒業パーティーが中止となった。

キャンセル料の支払い後、残予算から代替措置として、卒業生全員に一人当たり8,000円のアマゾンギフト券の配布を実施した。

6. 【卒業記念品】

卒業記念品として卒業アルバムを贈呈した。

7. 【奨学金】

学生の資格・能力取得育英を目的に、指定した資格取得や教員・公務員等各種採用試験合格者等59名に対して奨学金を支給した。

8. 【弔慰金・災害見舞金】

2019年度の弔慰金・災害見舞金については、会員（父母）7件に対し行った。「父母会弔慰金並びに災害見舞金取扱い要領」に基づいて実施している。

9. 【父母会報の発行】

2019年度は、第105号（2019年7月31日）、第106号（2019年10月20日）、第107号（2020年1月20日）、第108号（2020年3月31日）の計4回発行した。

今年度より、大学からのお知らせページを作り、時節にあった学内情報等の周知に努めている。

10. 【外国人留学生支援に関する助成】

外国人留学生の年末（12月7日）に開催した懇親会の経費の一部を助成した。

【特別事業費】

1. <営繕助成等>

観葉植物設備（九段1号館・3号館・4号館のエントランスや共用スペースに配置及び手入れ等）補助・大学施設の補修に対する助成をした。

2. <就職指導支援費>

キャリアセンターの就職支援活動に対して助成した。

3. <事業積立金>

事業積立金は、法人・大学の記念事業推進に協力するため、1993年度より特別会計として積み立てを開始し、周年事業等に予算執行してきた。

4. <創縁祭参加費>

創縁祭の参加経費（無料休憩所）。

5. <食育に関する助成費>

二松学舎松苓会と共同で、学生食堂で「100円朝食」を実施した。

6. <予備費>

本年度は、概ね予算通りの執行ができたため、予備費は使用しなかった。

◇ <学生金庫基金>

現金が緊急に必要となる学生のために、1回につき1万円を無利子で貸し出し（貸し出し期限1カ月）便宜を図っている。

◇ <特別会計 事業積立金>

父母会として二松学舎創立150周年事業にむけて、事業積立を行った。

収入の部

（単位：円）

項目	予算額①	決算額②	比較増減①-②	記 事
1 繰越金	10,338,906	10,338,906	0	前年度繰越金
2 父母会費	30,420,000	30,420,000	0	新入学生4万円×（文学部489名+政経学部267名） 編入学生2万円×（文学部4名+政経学部5名）
3 助成費	500,000	0	500,000	大学からの卒業パーティー助成
4 雑収入	1,000	50,182	△ 49,182	受取利息、その他
合 計	41,259,906	40,809,088	450,818	

支出の部

項目	予算額①	決算額②	比較増減①-②	記 事
1 地区別懇談会費	3,300,000	2,959,162	340,838	会場費・弁当等、教職員出張費
教育研究振興助成				
教員の海外研修助成費	600,000	300,000	300,000	教員1名（本多教授）海外研修への助成
海外研修引率者助成費	500,000	500,000	0	海外語学研修学生引率教員の旅費の一部助成
2 就職指導支援経費	1,000,000	480,280	519,720	基礎学力検査・一般常識模試等キャリアセンターの就職指導助成
新入生教育助成費	200,000	198,000	2,000	「学生生活スタートブック」等購入経費 900部
小 計	2,300,000	1,478,280	821,720	
課外活動助成				
課外活動活性化助成費	500,000	500,000	0	課外活動実施に伴う経費の一部助成
3 課外活動団体助成費	500,000	210,000	290,000	課外活動団体への助成・全国大会出場助成・学外発表会助成等
学生顕彰費	400,000	280,000	120,000	個人・団体の大会優勝者など大学で推薦する者への表彰費用助成
小 計	1,400,000	990,000	410,000	
4 大学行事等への助成費	1,200,000	1,094,375	105,625	新歓式典・学園祭など大学行事・学生会主催行事への助成
5 卒業記念パーティー	7,600,000	7,460,966	139,034	卒業パーティー運営経費（キャンセルチャージ・アマゾンギフトカード購入経費）
6 卒業記念品	3,500,000	3,500,000	0	卒業アルバム作成経費
7 奨学金	3,500,000	3,960,000	△ 460,000	父母会の「成長支援型（資格・能力取得育英）奨学金」59名
8 慶弔費・災害見舞金	200,000	88,305	111,695	学生・父母及び専任教員の死亡に対する供花料及び災害見舞金 7件
会報発行				
印刷・制作費	1,200,000	763,684	436,316	父母会報年4回発行、104～107号
発送費	1,400,000	1,196,294	203,706	会報発送 104～107号
小 計	2,600,000	1,959,978	640,022	
10 外国人留学生支援に関する助成費	300,000	300,000	0	外国人留学生の学習活動等への支援
事業費合計	25,900,000	23,791,066	2,108,934	
11 通信費	650,000	532,723	117,277	総会資料等発送費、はがき・切手等
12 印刷費	650,000	623,202	26,798	定期総会資料の印刷・製本、返信はがき・封筒等の印刷費
13 会議費	700,000	746,953	△ 46,953	定期総会・役員会等
14 交通費	380,000	216,420	163,580	役員会等へ出席する役員者の交通費
15 消耗品費	100,000	2,199	97,801	事務用品等購入経費
16 雑費	80,000	78,780	1,220	振込手数料、その他
運営費合計	2,560,000	2,200,277	359,723	
1 営繕助成費	300,000	300,000	0	学生施設の緊急を要する補修等及び観葉植物設置補助
2 就職指導支援経費	2,500,000	2,275,000	225,000	キャリアセンターの就職指導（キャリアカウンセラー等委託費）助成
3 事業積立金	2,000,000	2,000,000	0	大学における特別事業への支援のための積立
4 創縁祭参加経費	180,000	121,331	58,669	創縁祭参加関連、喫茶室、ホームカミングデー講演会生花寄贈他
5 食育に関する助成費	550,000	273,800	276,200	
予 備 費	7,269,906	0	7,269,906	
合 計	41,259,906	30,961,474	10,298,432	
差引残高（次期繰越金）		0	9,847,614	-

（2020年度二松学舎大学父母会定期総会資料より転載）

2020年度予算の概要

この事業計画(案)は、例年の活動計画をベースに作成しており、今般の新型コロナウイルス感染拡大の影響については、考慮されておられません。
今後、新型コロナウイルスの感染が終息に向かった場合には、本計画を遂行していきたいと考えておりますが、大幅な計画変更を余儀なくされることが予想されます。
父母会役員会としては、大学と協議をしながら、適正な予算執行に努めていきたいと考えております。

【経常費】

1. (地区別父母懇談会)

2020年度の地区別父母懇談会は、次の日程・地域で開催する。
出席については、在住地にかかわらず全国どの会場でも参加できる「オープン参加」形式を今年度も引き続き実施する。

(1) 日程・会場

月日曜	開催地	会場	所在地	電話
未定	香川県	高松市	ホテル パールガーデン 760-0066 香川県高松市福岡町2-2-1	087-821-8501
未定	鹿児島県	鹿児島市	JR九州ホテル 鹿児島 890-0045 鹿児島市武1-1-2	099-213-8000
未定	青森県	青森市	JALシティ青森 030-0803 青森県青森市安方2-4-12	017-732-2580
未定	茨城県	水戸市	プレジデントホテル水戸 310-0803 茨城県水戸市城南2-2-2	029-300-1100
未定	島根県	松江市	ホテル一畑 690-0852 島根県松江市千鳥町30番	0852-22-0188
未定	新潟県	新潟市	ホテルオークラ新潟 951-8053 新潟県新潟市中央区川端町6-53	025-224-6111
未定	秋田県	秋田市	秋田ビューホテル 010-0001 秋田県秋田市中通2-6-1	018-832-1111
未定	東京都	千代田区	九段キャンパス 102-8336 千代田区三番町6-16	03-3216-7427

※東京都(九段キャンパス)会場につきましては、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県在住の方を中心にご案内

(2) 内容

- ・大学の現況報告
- ・学生生活・学習状況・就職状況についての説明
- ・個別相談等
- ・その他

2. (教育研究振興助成)

- 1) 教員の海外研修に対する助成
教員の海外研修旅費の一部を助成する。
- 2) 海外研修学生引率者助成
2020年度も中国語圏・英語圏・韓国語圏での語学研修が予定されているので、その旅費の一部を助成する。
- 3) 就職指導支援経費
キャリアセンターが行う学生の就職活動支援事業に助成する。今年度は、「SPI対策講座」「日本語検定」「就職筆記対策」「就職活動中の支援」の助成をする。
就職課程センターで実施する各種講座についても支援を行う。
- 4) 新入生教育助成
大学で発行している学生生活の手引『キャンパスライフ』を補充するものとして、『学生生活スタートブック「学生生活は危険がいっぱい2020年度版」』を購入し、新入生全員に配布する。
昨年度までの『新入生メッセージ』(学生生活のモラル・マナーを掲載)から見直しを行った。

3. (課外活動助成)

- 学生のクラブ・サークル等課外活動の実施に伴う経費の一部を助成する。
- 1) 課外活動活性化助成
課外活動団体の練習時間の延長、及び休日に行う対外試合等によるスクールバスの運行等経費の一部を助成する。
 - 2) 課外活動団体助成
クラブ・サークル等課外活動団体の活動費(全国大会出場経費の一部、学外発表会経費の一部等)を「課外活動団体助成費取扱要領(内規)」に従い、助成する。
 - 3) 学生顕彰
ボランティア活動等の社会活動、国際交流、部活動で特に顕著な業績が認められる団体並びに個人を表彰するとともに奨励金を支給する。

4. (大学行事等への助成)

学生団体が主催する「新入生歓迎式典」「学園祭(創縁祭)」等に経費の一部を助成し学内の活性化を図る。

5. (卒業記念パーティー)

2020年度卒業パーティーを開催する。

6. (卒業記念品)

卒業記念品として卒業アルバムを卒業生全員に贈呈する。

7. (奨学金)

下記の奨学金を給付する。
二松学舎大学父母会成長支援型(資格・能力取得育英)奨学金
【対象】 奨学金の受給資格は、本学の正規課程に在籍する学部生とし、次の各号のいずれかに該当する者とする。
(1) 公立学校教員採用試験合格者
(2) 公務員試験合格者
(3) 父母会が指定した資格の取得者
【給付額】 3万円～15万円(取得した資格や合格した試験に応じて)
【対象学年】 1～4年次
【申請時期】 当該年度11月
【他制度併用の可・不可】 可

8. (弔慰金・災害見舞金)

「父母会弔慰金並びに災害見舞金取扱要領(内規)」に従い、会員(父母)・学生・専任教職員の死亡に対し弔慰金または供花をもって弔意を表す。さらに、火災や自然災害等で学生の自宅やアパート等が被災した場合は、災害の軽重に応じて見舞金を支給する。

9. (父母会報の発行)

大学・父母会の現状、学生生活の状況を会員に伝えるための機関紙「父母会報」を、年間4回発行する。

10. (外国人留学生支援に関する助成)

外国人留学生の支援に関する活動は、1999年度から父母会事業の一環として位置づけ実施している。具体的には、留学生との交流・親睦を図ることを目的とした研修旅行(日本文化探訪プログラム)や、親睦会費用の一部を助成する。

【特別事業費】

1. (宮補助成等)
学生食堂等に観葉植物を設置する。校舎等における緊急を要する補修等に助成する。
2. (就職指導支援経費)
キャリアセンターが行う学生の就職活動支援事業に助成する。
3. (事業積立金)
事業積立金は、法人・大学の記念事業推進に協力するため、1993年度より特別会計として積み立てを始め、周年事業等に予算執行を行ってきた。
2020年度は、200万円を計上する。
4. (創縁祭参加経費金)
本学園祭「創縁祭」に父母会として無料喫茶ルームを運営するため、コーヒー、紅茶及び抹茶等購入費用を計上する。
5. (食育に関する助成費)
2016年度から実施されている「100円朝食」に継続して助成する。

◇(学生金庫基金)

現金が緊急に必要なとなった学生のために、1回につき1万円を無利子で貸し出し(貸し出し期限1か月)便宜を図っている。本年度もこの制度を継続する。

(単位:円)

項目	2020予算額①	2019決算②	比較増減①-②	備考
前年度繰越金	9,847,614	10,338,906	-491,292	
父母会費	29,080,000	30,420,000	-1,340,000	新入学生40,000円×(文学部489名+政経学部267名)編入学生20,000円×(文学部4名+政経学部6名)
助成費	500,000	500,000	0	大学からの卒業パーティー助成
雑収入	1,000	50,182	-49,182	受取利息
合計	39,428,614	41,309,088	-1,880,474	

支出の部

(単位:円)

項目	2020予算額①	2019決算②	比較増減①-②	備考
1 地区別懇談会費	3,300,000	2,959,162	340,838	会場費・会議費・教職員出張費
2 教育研究振興助成				
教員の海外研修助成費	600,000	300,000	300,000	教員2名の海外研修費等の一部助成
海外研修学生引率者助成費	500,000	500,000	0	海外語学研修学生引率教員の旅費の一部助成2019年度並み経費を計上
就職指導支援経費	1,000,000	480,280	519,720	日本語検定、一般常識模試・論文模試、SPI・SPI-2模試・テストセンター模試等の助成2019実績値を計上
新入生教育助成費	200,000	198,000	2,000	「学生生活スタートブック」購入経費、900部作成予定2019年度並み経費を計上
小計	2,300,000	1,478,280	821,720	
3 課外活動助成				
課外活動活性化助成費	500,000	500,000	0	課外活動実施に伴う経費の一部助成2019年度並み経費を計上
課外活動団体助成費	500,000	210,000	290,000	課外活動団体への助成、全国大会出場助成、学外発表会助成等
学生顕彰費	400,000	280,000	120,000	大会優勝者など(個人・団体)2019年度並み経費を計上
小計	1,400,000	990,000	410,000	
4 大学行事等への助成	1,200,000	1,094,375	105,625	・大学行事及び学生会主催行事への助成 ・新入生歓迎式典・学園祭 2019年度並み経費を計上
5 卒業記念パーティー	7,600,000	7,460,966	139,034	卒業パーティー運営費消費税を考慮し、2018年度から10万円増を計上
6 卒業記念品	3,500,000	3,500,000	0	卒業アルバム前年度分の製作費を翌年度の支払いとする。(2019～)
7 奨学金	4,000,000	3,960,000	40,000	前年度実績を考慮し増額
8 弔慰金・災害見舞金	200,000	88,305	111,695	学生・父母及び専任教職員の死亡に対する供花料及び災害見舞金不確定要素のため従来の予算を踏襲して計上
9 会報発行				
印刷・制作費	1,200,000	763,684	436,316	父母会報年4回発行、写真現像代など、印刷部数増加を見込み2018年度より10万円増で計上
発送費	1,400,000	1,196,294	203,706	会報発送に関する経費2019年度並み経費を計上
小計	2,600,000	1,959,978	640,022	
10 外国人留学生支援に関する助成費	300,000	300,000	0	外国人留学生の学習活動等への支援
事業費合計	26,400,000	23,791,066	2,608,934	
11 通信費	650,000	532,723	117,277	総会資料発送費・はがき・切手・振込手数料等
12 印刷費	650,000	623,202	26,798	定期総会資料印刷・製本、返信はがき等及び封筒印刷費
13 会議費	700,000	746,953	-46,953	定期総会・役員会等会議費2019年度並み経費を計上
14 交通費	380,000	216,420	163,580	役員会出席役員等の交通費2019年度並み経費を計上
15 消耗品費	100,000	2,199	97,801	事務用品等購入経費
16 雑費	80,000	78,780	1,220	振込手数料、その他2019年度並み経費を計上
運営費合計	2,560,000	2,200,277	359,723	
特別事業費				
1 宮補助成費	300,000	300,000	0	学生施設の緊急を要する補修等及び観葉植物等設置補助2019年度並み経費を計上
2 就職指導支援経費	2,500,000	2,275,000	225,000	就職指導支援を強化するため、キャリアカウンセラー等委託費分を計上(2019年度実績値を計上)
3 事業積立金	2,000,000	2,000,000	0	2019年度並み経費を計上
4 創縁祭参加経費	180,000	121,331	58,669	喫茶室費用3万円、当日役員交通費等、ホームカミングデー講演会生花寄贈、2018年度実績値にて計上
5 食育に関する助成費	550,000	273,800	276,200	
予備費	4,938,614	0	4,938,614	
合計	39,428,614	30,961,474	8,467,140	

(2020年度二松学舎大学父母会定期総会資料より転載)

2020年度 二松学舎大学父母会 定期総会(書面議決)報告書

標記の件、各議案について規約の定めに従い、適正な手続きにより次の通り議決されましたので報告致します。

1. 開催日時 2020年6月20日(金)～2020年6月30日(火)
2. 開催場所 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)予防対策のため、回答票(ハガキ)による書面議決に変更
3. 会員総数 2,976名(議決権総数)
4. 回答会員数 1,062名(委任状 791通 書面による表決 270通 無効票 1通)

※父母会会則第9条 第4項抜粋

総会は、委任状を含め会員の5分の1以上の出席をもって成立とする。

5. 議事経過及びその結果

議案	結果	賛成	反対	無効
第1号議案 2019年度事業報告並びに決算	認	270票	0票	1票
第2号議案 2020年度役員選出	認	270票	0票	1票
第3号議案 2020年度事業報告並びに予算(案)	認	270票	0票	1票

この報告書が正確であることを証するため、議長並びに報告書名人は次に署名捺印する。

令和2(2020)年 7月 18日

議 長 小 柴 有 佳 (印)

報告書署名人 工 藤 恵 美 (印)

報告書署名人 齋 藤 智 子 (印)

2020年度 学年暦

注：2020年度東京オリンピック・パラリンピックの開催延期、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い、学年暦の一部を変更し授業を実施します。

【主な変更点】①春セメスター授業開始時期を4月6日から繰り下げ、5月11日とします。

②春セメスター授業終了時期を7月18日から繰り下げ、8月1日とします。

2020.6.23版
月 日 月 火 水 木 金 土
4 5 6 7 8 9 10 11
5 10 11 12 13 14 15 16 17
6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25
7 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
8 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
9 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
10 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
11 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
12 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
2021年 1 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
2 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
3 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

※○数字は各セメスターごとの授業回数を表します。
※●.....授業回数確保のため、祝日等に授業を実施。
※12/16・18のガイダンス日には通常の授業は実施しません。各事務部署が実施するガイダンスや語学試験・検定試験が行われます。該当する学生のみ登校することになります。該当する学生には、別途連絡します。

授業時数確保のための措置
①祝日等に授業等を実施する日程
*7/23(木):海の日
*7/24(金):スポーツの日
*9/21(月):敬老の日
*10/10(土):創立記念日
*11/23(月):勤労感謝の日
②平日・土曜日に全学休講日を入れる
*10/31(土):学園祭準備
*11/2(月):学園祭
*12/23(水)
*12/24(木)
*1/14(木):大学入学共通テスト設置
*1/15(金):大学入学共通テスト設置
*1/16(土):大学入学共通テスト入試

最新版の学年暦となります。今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、さらなる変更があるかもしれません。変更がある場合は、本学ホームページでお知らせ致しますので、ご確認ください。

編集後記

四季など自然の移り変わりは新型コロナウイルスの影響も関係なく、早くも夏が訪れて参りましたね。これまでに体験したことのない現状の中、普段通りの大学生活を送れない事や未知のウイルスによる病の感染など不安を感じられている事と思います。さて、そのような中、中止となりました定期総会におかれましては、多くの保護者の皆さまに、委任状という形で対応を頂き、総会成立、各議案承認とさせて頂きましたこと、深く感謝申し上げます。現在、緊急事態宣言が解除され、自粛緩和と共に第二波、第三波の再感染への懸念もあります。こういう時こそ、何もなかった時の幸せ、有り難さをしっかりと確認させて頂き、この時期だからこそ発見出来る事を大切に、学生さん達のお手伝いが出来ればと思っております。最後になりましたが、前役員の皆さま方、大変お世話になりました。これからも細谷新会長のもと、新役員一同協力し合い、学生、保護者の皆様、大学のため最善を尽くして参りたいと思います。父母会会員の皆様、ご支援、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。